



菊池 美也 議員

(遠野令和会)

一問一答方式

その他の質問

- パートタイム・有期雇用労働法について

幼児教育・保育の無償化 新たな財源

市長…引き続き、少子化対策・子育て支援に活用

子育て支援に活用

問………
もたらす効果は。

答(市長)………

令和元年8月1日現在、市内の3歳から5歳児は500人。そのうち、幼稚園・保育所及び認定こども園を利用しているのは98.4%の492人。
子育て家庭の経済的負担軽減はもとより、少子化対策の一環とし

問………

答(市長)………

国が定めた施策である幼児教育・保育の無償化に伴って、生み出される財源の使い道は。
今年度は6か月間で約2200万円、来年度は通年で約4400万円の一般財源が生み出されるものと試算している。

これまで、国が定めた保育料を半額程度に引き下げるなど、子育て支援に力を入れてきた。平成29年度の出生数は138人。平成30年度は164人。微増ではあるが、子育て支援に力を入れており、少子化の中にも手ごたえを感じている。

この貴重な財源は、今後策定する第二次遠野市わらすこプラン

に基づいて活用し、ハード・ソフト両面から子育て支援を加速させる。さらには、「わらすこ基金」に積み立て、子どもたちの挑戦と活躍の場を後押しする。

市民みんなで応援する遠野ならではの子育ての仕組みを考えていきたい。

産婦人科医の市内常勤

市長…全力をあげて取り組む

問………

より効果を上げる少子化対策は、産婦人科医の常勤ではないか。

答(市長)………

県に対し、広域的な医療環境整備の観点から、県央と沿岸を結ぶ中継地点の本市に「地域周産期母子医療センター」等の拠点設置を働きかけている。

また、官民で連携しながら、医師が遠野で働いてみたいと思うような情報を広く発信し、産婦人科医の招へいを実現したい。



保育園で「お月見会」。お供えに興味津々。お団子はお月さま。ススキは何に似てるかな？



小林 立栄 議員

一問一答方式

災害からの復旧・生活再建支援の充実を

市長…被災者支援を含んだ

※遠野市業務継続計画を策定した

問………

復旧を妨げる課題に災害廃棄物の処理がある。仮置き場や処理方法を定めた災害廃棄物処理計画の策定、岩手中部広域行政組合と連携した体制整備が重要では。

答(市長)………

現在、計画策定中であり加速させたい。岩手中部広域行政組合と

問………

復旧活動など長期間出動する際の消防団員の負担軽減策を。

答(市長)………

消防資機材の軽量化など装備の充実を図ってきた。消防団の管轄を超えた交代要員の派遣、消防団協力事業所

問………

表示制度の拡充を図り、地域をあげた支援体制を構築する。

答(市長)………

※被災者生活再建支援制度があるが、適用基準を満たさない場合、支援を受けられない可能性がある。災害救助・生活再建支援の条例制定と基金を創設し、安定的な支援体制の構築が必要では。

問………

検討課題である。今後県、関係機関、自治体間の水平連携により支援を行う。



歯と口の健康づくりは生きる力を育む大事な取り組み

歯と口の健康づくりの推進を

教育長…学校教育目標の

重点取り組みの一つである

問………

罹患者は改善傾向にあるが、県内市町村の中でも高い現状であり、改善を図る必要がある。

答(教育長)………

※フッ化物洗口に取り組むとのこと。利点と安全性は。

問………

むし歯予防に大きな効果がある。安全性や有効性が確認されており、全国の自治体での実施率も年々増加している。実施への不安解消とむし歯罹患者の改善を図るために、保護者、学校、歯科医師会等の団体、関係機関と協議していく。

※フッ化物洗口

比較的低濃度のフッ化物水溶液を口に含み、30秒間ブクブクうがいをする方法。

問

むし歯の現状は。